

玄関ドア電気錠

PS800

かんたんマニュアル



25 秒後のタイマー施錠について

25 秒後のタイマー施錠について

25 秒後のタイマー施錠について

はじめに

お施主様がご在宅中に

玄関のドアが「カチャ、カチャ」と

カギがかかってしまうことがあると思います。

お隣りに回覧板を届けるときもリモコンを

持って行かなければならないのか、など

どんなときに、カギがかかって

どんなときに、カギがかからないのか

なかなか理解がしにくいと思います。

これでは不安になり

お隣りに、お届けものもできなくなってしまうです。

そこで・・・

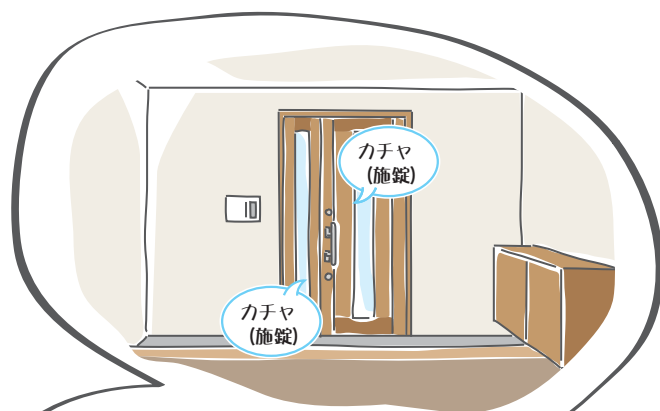
室内の場合、室外の場合と

実際にある場面で

25 秒後にタイマー施錠される場合と

施錠されない場合を

次のページでご説明致します。

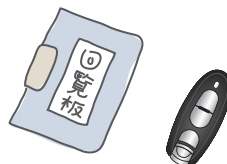


知らない間に
カチャカチャ音がして
よくわからない・・・

何もしていないのに
カギがかかる？



お隣りの家に届ける
だけでもリモコンが必要？

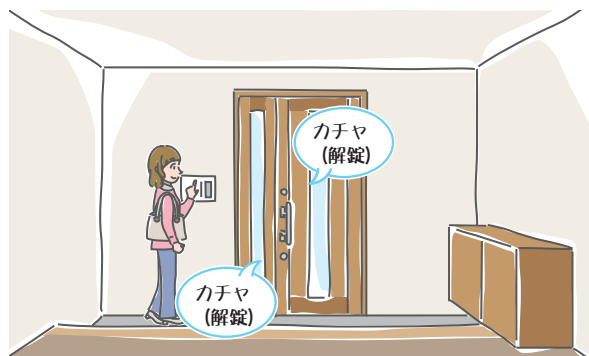


25 秒後のタイマー施錠について

25 秒後のタイマー施錠がある場合

室内編

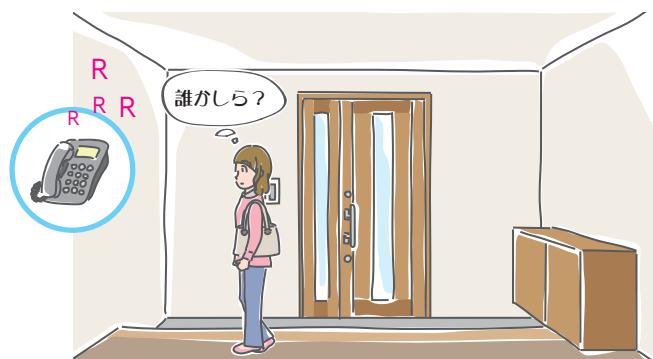
これから外出をしようと
操作盤のボタンを押しました。



ドアのハンドルに手をかける直前に
奥の部屋から電話が鳴りました。

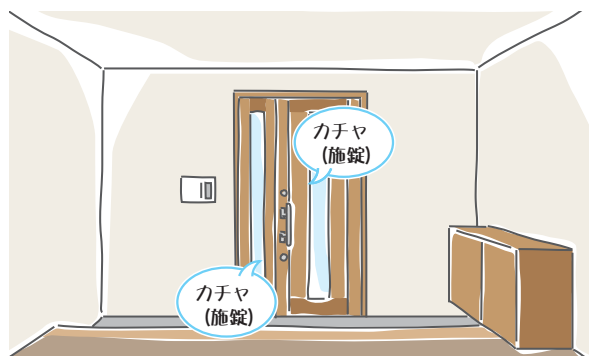


靴を脱いで
奥の部屋へ電話を取りに向かってしまいました。



25 秒後には・・・

カギがかかっていない状況は
セキュリティ上“危険”です。
25 秒後には、「お出かけしないな・・・」と
判断して、カギ自身がタイマー施錠します。

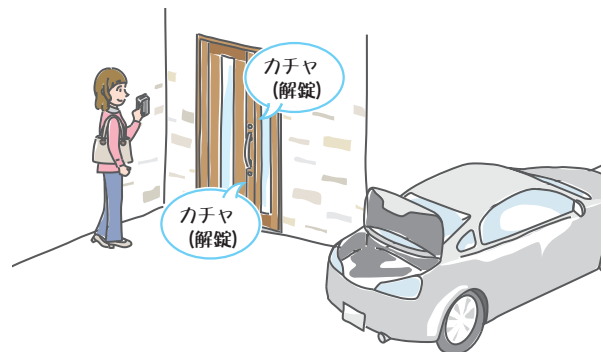


25 秒後のタイマー施錠について

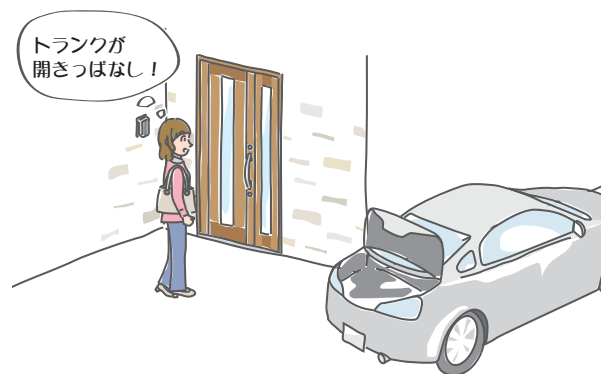
25 秒後のタイマー施錠がある場合

室外編

帰宅しました。
カギを開けるため、
リーダーの解錠ボタンを押しました。

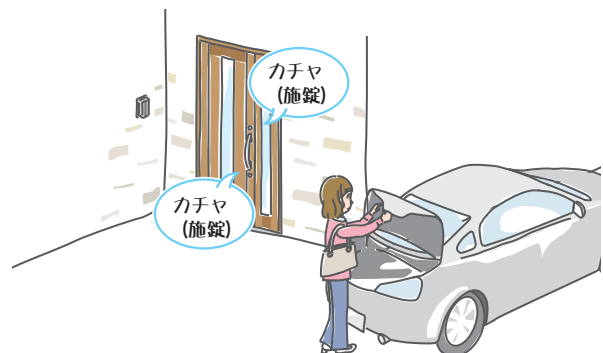


ドアのハンドルに手をかける直前に
車のトランクが空いていることに気づきました。



25 秒後には・・・

カギがかかっていない状況は
セキュリティ上“危険”です。
25 秒後には、「室内に入らないな・・・」と
判断して、カギ自身がタイマー施錠します。



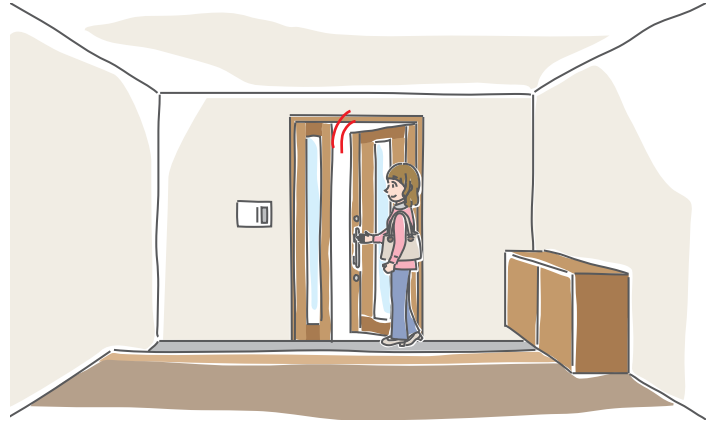
25 秒後のタイマー施錠について

25 秒後のタイマー施錠がない場合

室内編

外出時に、25 秒以内に
ドアを開けると
タイマー施錠は行われません。

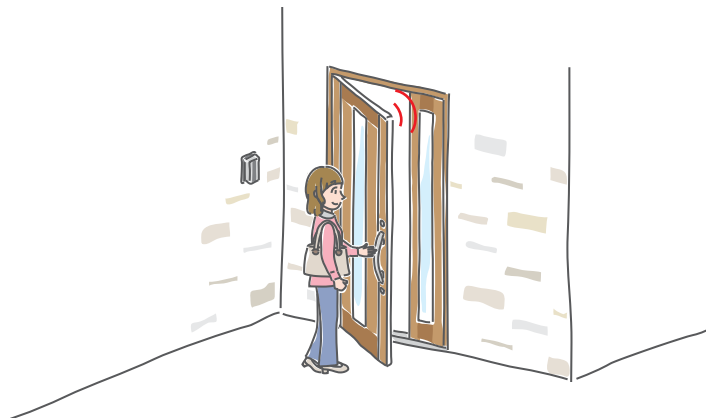
ドア枠に内蔵されている磁石で
「ドアが開いた」と判断しています。



室外編

帰宅時に、25 秒以内に
ドアを開けると
タイマー施錠は行われません。

ドア枠に内蔵されている磁石で
「ドアが開いた」と判断しています。



ストレスなくご使用いただくために

ストレスなくご使用いただくために

ストレスなくご使用いただくために

はじめに

お施主様をご帰宅の際

「玄関ドアのカギが開かない」

「玄関ドアからピッピッ・・・と音がして開かない」

といった現象が発生することが

あるかもしれません。

これらの現象を防いで

ストレスなくご使用いただくための回避方法を

次のページでご説明致します。



ストレスなくご使用いただくために

リモコンの保管場所

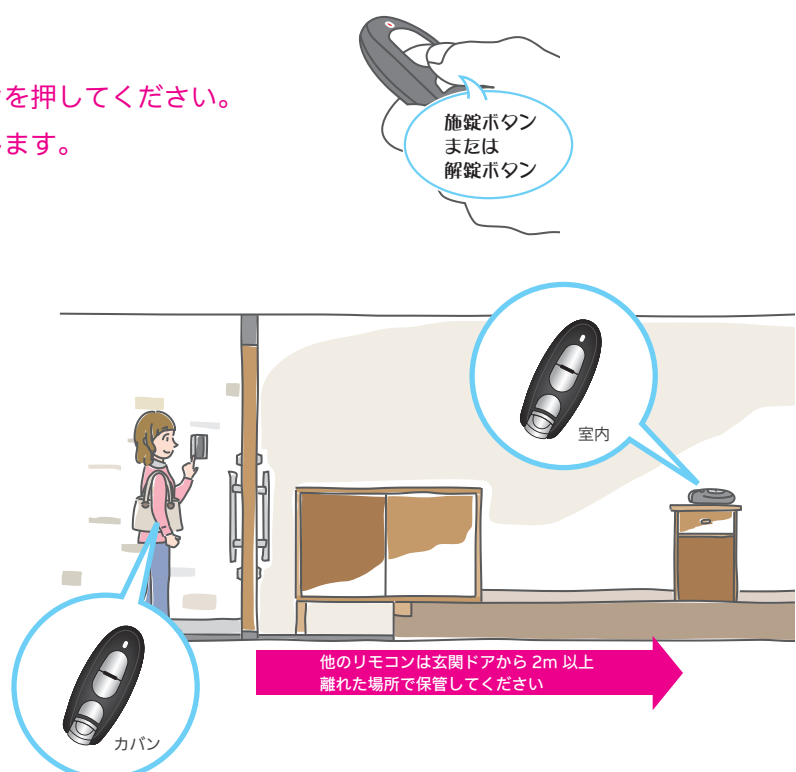
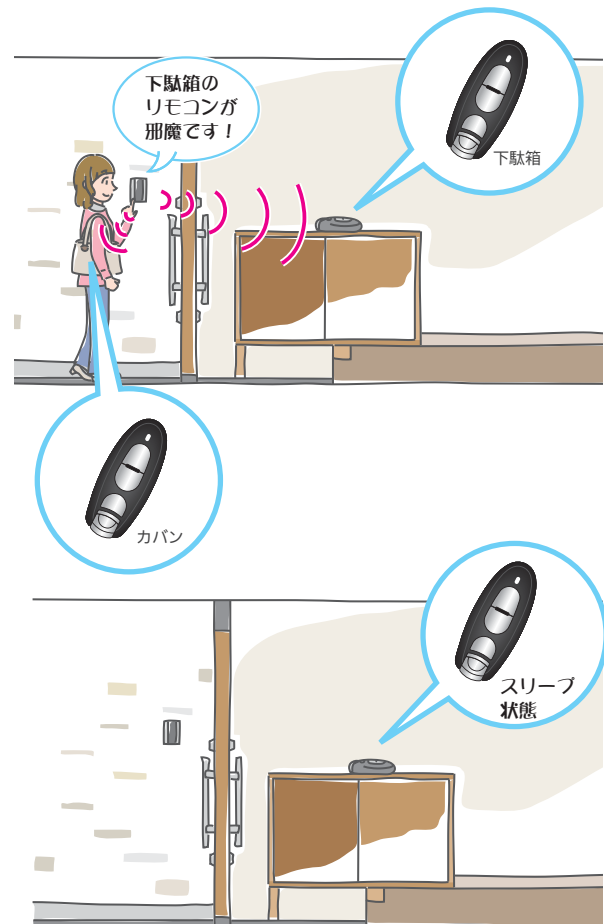
リモコンの保管場所として
玄関の下駄箱がどこに置いたかわかりやすく
保管しやすいと思います。

ただし、右絵のように
玄関ドア付近、約 2 メートルの範囲で
リモコンを置きっぱなしにしていると、
ご帰宅時にリーダーの解錠ボタンを押したとき
室内側の下駄箱に置きっぱなしのリモコンの影響で
「ピッピッ・・・！」と音が鳴り解錠しません。

玄関ドア付近、約 2 メートルの範囲で
置きっぱなしにしていたリモコンは
1 分後に、電池の消耗を防ぐため
スリープ状態になります。

元どおりにするには
玄関ドアの 1.5 メートルより前で
リモコンの施錠ボタン、もしくは解錠ボタンを押してください。
これで、リモコンのスリープ状態から復帰します。

ストレスなくご使用いただくため
他のリモコンの保管場所は
右絵のように、玄関ドアの室内側から
2 メートル以上離れた場所をお願いします。



ストレスなくご使用いただくために

モーションセンサー

万が一、
ドア付近にリモコンを置きっぱなしに
してしまった場合、
不審人物が解錠ボタンを押して
ドアのカギが開いてしまうのでは・・・



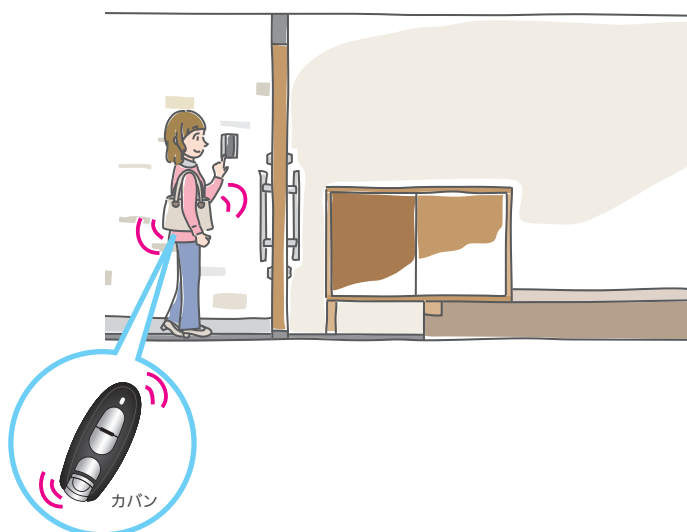
ということがないように

ボタンを押す際の動作の揺れを想定して、
カバンの中やポケットに入っているリモコンが
揺れると認証する仕組みに致しました。



リーダーのボタンで解錠するときに
「ピッピッ・・・！」といった音が鳴りましたら
体を少し揺らして
携帯器を揺らしてください。

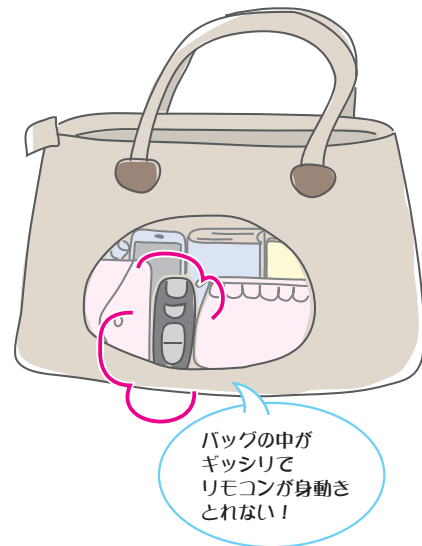
ストレスのない解錠ができます。



ストレスなくご使用いただくために

ちょっぴり揺らしたけど反応が・・・

右の絵のように
カバンやバッグの中で
リモコンが他のものにはさまれて
身動きが取れないときがあります。
その場合は、
もう少し大きめに揺らしてください。



電池の交換時期の確かめ方

「今までよかったのに最近反応が悪い・・・」
と感じたときは、リモコンの施錠・解錠ボタンを
押してください。

右の絵のように
「ピカピカッ！」と2回、赤いランプが光った場合は
電池交換のお知らせサインです。
遅くとも、1週間以内に電池の交換をお願いいたします。



また
右の絵のように
「ピカッ！」と1回、赤いランプが光る場合は
電池の寿命が残っているサインになります。

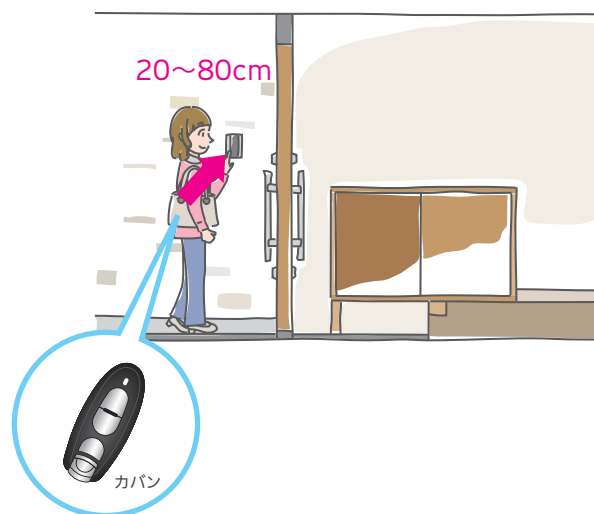


ストレスなくご使用いただくために

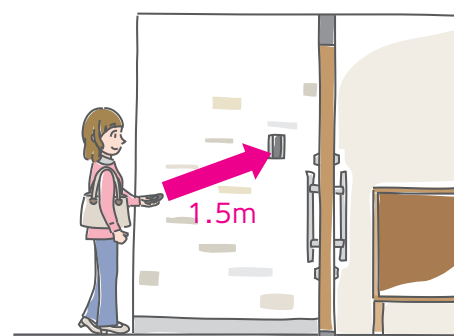
以上の状況を踏まえて・・・

リモコンを取り出さずに
開け閉めする場合は、
外壁に設置されているリーダーからリモコンまで
20センチから80センチの距離で
「施錠」「解錠」の操作をしてください。

カバンに関して
ジュラルミンケース等は
電波を吸収してしまうので
感度が悪くなってしまう可能性があります。



リモコンを取り出して
開け閉めする場合は、
外壁に設置されているリーダーからリモコンまで
1.5メートルの距離で
リモコンの「施錠」「解錠」ボタンを押して
操作をしてください。



周辺の電波環境がよければ
距離が1.5メートル以上飛びますが
故障ではありません。

株式会社 **アルファ**



□住設機器事業部 サービス部
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-6-8
TEL: 045 (787) 7422 FAX: 045 (787) 8427

ホームページ <http://www.kk-alpha.com>

*当社はISO9001・ISO14001を認証取得しています。

2026-HMA-01